

# 第6学年国語科学習指導案

日 時 平成22年6月24日(木)6校時  
児 童 男子5名 女子7名 計12名  
指導者 教諭 菊池 智代

1 単元名 文章を読んで、自分の考えをもとう  
教材名 生き物はつながりの中に(説明的文章)

## 2 単元について

### (1) 児童について

児童は、これまでに第5学年で説明的文章「サクラソウとトラマルハナバチ」「ニュース番組作りの現場から」を学習し、文章の内容を押さえて要旨をとらえたり、自分の考えを明確にしながらかつ読んだりすることを学習してきている。児童は、おおまかな内容をとらえて読んだり、筆者の伝えたいことを考えて読んだりすることを意識しながら読もうとしている。

しかし、文章が長くなると内容を的確にとらえることや筆者の考えに対して自分の考えをもちながら読むことを苦手とする児童もいるので十分に読む力が付いているとはいえない。

そこで本単元では、これまで身に付けた力を生かしながら、文章の内容を的確におさえて要約すること、筆者の考えに対して自分の考えをまとめることを目標に設定する。ここで身に付けさせたい読みの力とは「C読むこと」の(2)の①「ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係をおさえ、自分の考えを明確にしながらかつ読んだりすること。」ができる力である。文章の構成や表現から要旨をとらえさせたり、要約させたりして、自分が生き物として生きることや筆者の考えについて自分の考えをまとめることができるようにしていきたい。また、自分の考えを友達と交流することによって自分の考えを広げたり深めたりすることもできるようにしたい。

### (2) 教材について

本教材「生き物はつながりの中に」は、生き物の特徴をただ一般的に解明するのではなく、ロボットのイヌと本物のイヌとを比較しながら生き物の特徴について説明している文章である。文章構成は、5学年で学習した説明的文章とほぼ同様に、「問題提起」→「問題の解明」→「まとめ・筆者の考え」になっている。筆者の考えが最終段落に強く明確に示されているところに大きな特徴をもっている。児童がこれまでの説明的文章の学習で身につけた力を定着させつつ、筆者の考えに対して自分の意見を表明するという学習に適していると考えられる。

### (3) 指導について

本単元では、文章の構成や表現に注意して筆者の考えを読み取ることと、文章を要約し、筆者の考えに対する自分の考えを文章にまとめることを目標とする。

指導に当たって、第一次では、単元の学習のまとめとして自分の考えをグループで交流することを知らせ、学習の見通しをもたせる。そして、教材文のおおまかな内容や文章の構成をとらえる、形式段落に分ける、問題提起文と対応する答えの文をとらえる、文章全体を三つに分けるなどの学習を進めていく。

第二次では、段落ごとの要点をおさえ、文章構成をとらえる。これまで学習してきた要点のま

とめ方を確かめながら、段落ごとに要点を押さえていき、文章の内容を的確にとらえさせていく。まとめた要点から段落相互の関係を考えて文章構成図をかき、文章構成をとらえさせて要旨につなげていく。

第三次では、筆者の考えや意図を読み取り、要約文をまとめる。教科書の「たいせつ」を参考にしたり、「サクラソウとトラマルハナバチ」で学習したことを想起させたりして、要約文の書き方を確かめながら、要点と第8段落の役割や題名の意味などを手がかりに筆者の考えや意図を読み取り、文章全体の要約文をまとめさせていく。

第四次では、筆者の考えに対する自分の考えをまとめる。筆者の主張を受けて、自分はどのように考えるかを書かせる。書いた内容をグループで交流させ、自分の考えを広げたり深めたりする活動も取り入れていく。

また、「生き物はつながりの中に」の関連図書を並行読書させていき、自分の考えをもつ手立てとさせていきたい。

### 3 単元の目標

- 説明的文章を読み取って筆者の問いかける内容に関心を持ち、それに対する自分の考えをもとうとしている。 (関心・意欲・態度)
- 筆者がこの文章を通して考えてもらいたいと思っていることと、筆者の考えについて自分はどう考えるかをまとめることができる。 (読むこと)
- 文章全体のおおまかな構成と、部分の役割を理解することができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

### 4 単元の指導計画と評価規準(8時間)

次	指導目標	時	主な学習活動	指導事項と言語活動	評価規準
第一次	・教材文を読み、学習の見通しをもつことができる。 ・新出漢字や語句を覚える。	1	○単元名とリード文、題名を読んで学習に対する課題意識をもつ。 ○題名から「生き物はつながりの中に」という意味を考える。 ○全文を音読し、初発の感想を書く。 ○新出漢字を確認し、難語句などを辞書で調べる。	読オ それぞれの考えがどのように共通していたり相違したりしているのかを明らかにさせる。 <b>初発の感想交流</b> 伝ウ(ア) <b>辞書引き</b>	教材文を読んだで、初めて知ったことや驚いたこと、疑問に思ったことなどについて自分の感想を書いている。(関心・意欲・態度)
	・おおまかに文章全体の構成をとらえ、学習計画を立てることができる。	2	○形式段落に分ける。 ○問題提示文と対応する答えの文を見つける。 ○文章全体を三つに分ける。 ○文章全体を要約し、筆者の考えに対する自分の考えをまとめて交流することを確かめる。	読ウ 問題提示、まとめの文、説明の文をおおまかにとらえさせる。 <b>文章構成図をかく</b>	問題提示文と対応する答えの文を見つけ、文章全体を三つに分けることができる。(読むこと)
	・1～8段落の要点を	3	○1～8段落を音読する。	読ウ	1～8段落の要

第二次	まとめることができる。	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心文を選び、キーワードを見つけてつなげたり、指示語に対する言葉を補ったりして段落毎に要点をまとめる。</li> <li>○段落毎に小見出しをつける。</li> </ul>	<p>文章の重要な点を表現に即して的確におさえ、内容を読み取らせる。</p> <p><b>要点をまとめる</b> <b>小見出しをつける</b></p>	点をまとめ、本物のイヌとロボットのイヌとを比べながら生き物の特徴を読み取ることができる。(読むこと)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成をとらえることができる。</li> <li>・筆者の表現の工夫を読み取ることができる。</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章構成図をかいて段落相互の関係をつかむ。</li> <li>○筆者の表現の工夫を見つける。</li> </ul>	<p>読ウ</p> <p>筆者の意図や思考を想定しながら文章全体の構成を把握させる。</p> <p><b>文章構成図をかく</b></p>	文章のまとまりやつながりをとらえて文章構成図にまとめることができる。(読むこと)
第三次	・筆者の考えや意図を読み取り、要約文をまとめることができる。	6 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「たいせつ」を参考に「要約」について確かめる。</li> <li>○要約文に必要な視点について話し合う。</li> <li>○話し合いをもとに要約文を書く。</li> </ul>	<p>読ウ</p> <p>どのようなことが必要かなどを明確にして、文章の重要な点を表現に即して的確に押さえさせる。</p> <p><b>文章を要約する</b></p>	生き物の三つの特徴と要旨を入れて、まとめることができる。(200字程度)(読むこと)
第四次	・筆者の考えに対しての自分の考え書くことができる。	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全文を音読する。</li> <li>○筆者の考えに対して自分の考えを書く。</li> </ul>	<p>読ウ</p> <p>筆者の意図や思考を想定しながら文章全体の構成を把握し、自分の考えを明確にするようにさせる。</p> <p><b>筆者の考えに対する自分の考えをまとめる</b></p>	筆者の考えに対する自分の考えを書くことができる。(400字程度)(読むこと)
	・考えを交流しながら、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○書いた文章を読み合い、考えを交流する。</li> <li>○単元の学習を振り返る。</li> </ul>	<p>読オ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの考えがどのように共通していたり相違したりしているかを明らかにさせる。</li> <li>・まとめた考えについて互いの違いを認め合い、積極的に自分の考えをまとめ発表し合う意義を感じ取らせる。</li> </ul> <p><b>グループ交流</b></p>	友達の考えと自分の考えを比べ共通点に気づくことができる。(読むこと)

## 5 本時の指導(6/8時間)

### (1) 目標

筆者の考えや意図を読み取り，要約文をまとめることができる。

(読むこと)

### (2) 具体の評価規準

A	B	指導の手立て
<ul style="list-style-type: none"> <li>・⑦⑧段落に着目し，文と文のつながりを考えて，生き物の三つの特徴と要旨を入れてまとめている。</li> </ul> <p>(200字程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・⑦⑧段落に着目し，生き物の三つの特徴と要旨を入れてまとめている。</li> </ul> <p>(200字程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・⑦⑧段落に着目させ，生き物の特徴や筆者の考えを確かめさせて，要約文にまとめていくようにする。</li> </ul>

### (3) 本時の指導事項

本時は文章全体を要約することをねらいとする。まず，要約するために，P30「たいせつ」を参考にして「要約」の定義を確認し，要旨との違いを押さえる。次に筆者の考えがどの段落に書かれているか，生き物の特徴をまとめている段落はどこかを見つけたり，大事な言葉を考えたりして要約にまとめるために必要な視点を明らかにしていく。①字数②生き物の特徴③要旨の3つの視点を確認して要約文にまとめる活動を行わせる。ふかめる段階では，3つの視点をもとに要約文にまとめているか交流し合う。その際，まとめ方のよかった点など根拠を明らかにして話し合えるようにしていき，全体で要約文を確認していく。要約したものは次時の自分の考えをまとめることへとつなげていきたい。

### (4) 展開

段階	学習活動と主な発問・予想される児童の反応等 発問(○) 児童の反応(・)	評価・留意事項 評価(*) 留意事項(・)
つかむ	<p>1 学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">「生き物はつながりの中に」を要約しよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P30「たいせつ」や「サクラソウとトラマルハナバチ」での学習を参考にして要約について確かめる。</li> </ul>
5分	<p>2 要約のしかたを考える。</p> <p>○文章構成図を見て，要約に使うのは，どの段落ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑦段落。まとめが書かれているから。</li> <li>・⑧段落。要旨が書かれているから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成図を参考にさせながら，⑦⑧段落の内容や役割について確かめ，要約するために必要な内容を明らかにする。</li> </ul>
	<p>3 要約するための視点を確認する。</p> <p>①文章全体を短くまとめる。(200字程度) ②生き物の三つの特徴を入れる。(⑦段落) ③要旨を入れる。(⑧段落)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前の単元を想起させながら，要約するための視点を確認する。</li> <li>・要約文は，常体で書くことを確かめる。</li> </ul>
さぐ	<p>4 要約文をまとめる。</p> <p>○要約文を書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿用紙に書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つまづいている児童には，⑦⑧の要点を使って書く方法を教えて要約するように支</li> </ul>

15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>書いた内容を読む。</li> <li>推敲する。</li> </ul>	<p>援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>推敲する際、②③が書いてあるか線を引いて確かめるようにさせる。</li> </ul> <p>*生き物の三つの特徴と要旨を入れてまとめている。(200字程度)</p>
15分	<p>5 全体で交流し、要約文を確かめる。</p> <p>○要約文を読み合ひましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2人ペアで読み合う。</li> <li>①②③の視点に沿ってまとめているか確かめる。</li> <li>全体で交流する。</li> </ul> <p>要約文</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>生き物は、外の世界とつながり、一つの個体としてつながり、長い時間の中で、過去の生き物たちとつながるように、さまざまなつながりの中で生きるという特徴をもつ。</p> <p>生き物であるあなたも、たった一つのかげがえのない存在であり、あなた以外のすべてとつながっている。あなたが生き物として生きているということが、すてきなことに思えてこないだろうか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの視点にそった要約文であるか確かめながら読み合わせる。</li> <li>読み比べて気づいたことを全体で交流する。全体で交流する際には、電子黒板を使用して話し合うようにする。</li> <li>①②③の視点にそった要約文をみんなでまとめる。</li> </ul>
10分	<p>6 学習のまとめをする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①文章全体を短くまとめる。(200字程度)</li> <li>②生き物の特徴を入れる。</li> <li>③要旨を入れる。</li> </ol> <p>7 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キーワードを入れてまとめることができた。</li> <li>文章構成図を使ってまとめるとよいことがわかった。</li> <li>要点や要旨をもとに文章全体を短くまとめることがわかった。次の学習でも使っていきたい。</li> <li>うまくまとめることができなかつたけれど、友達のまとめ方を聞いてわかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容と手立てとなった視点の有用性について分かったことや、課題解決の達成状況などについて振り返り、発表させる。</li> </ul>

(5) 板書計画

生き物はつながりの中に

中村桂子

課題

「生き物はつながりの中に」を要約しよう。

要約文

生き物は、外の世界とつながり、一つの個体としてつながり、長い時間の中で、過去の生き物たちとつながるように、さまざまながりの中で生きるという特徴をもつ。

生き物であるあなたも、たった一つのかげがえのない存在であり、あなた以外のすべてとつながっている。あなたが生き物として生きているということが、すてきなことに思えてこないだろうか。

要約

- ① 文章全体を短くまとめる。(200字程度)
- ② 生き物の特徴を入れる。
- ③ 要旨を入れる。